

黒ノリ品質向上技術の開発

～高塩分処理による二次芽の放出促進～

二次芽の放出を促進する技術を開発しました！

★黒ノリには、葉体からこぼれ落ちた二次芽(栄養細胞)が、新たな葉体となって生長する特徴があります。

★二次芽の少ない種網では、親芽(初めに着いた種)主体となり、品質劣化が早くなります。

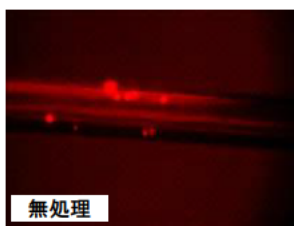
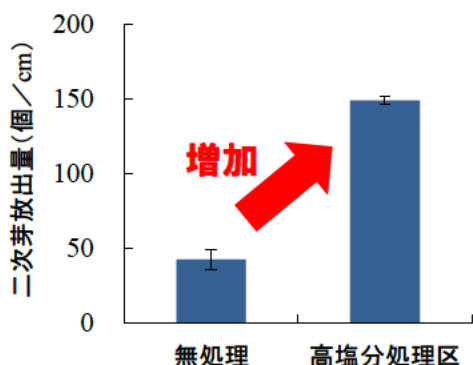
良い海苔をつくるためには、**息の長い種網作りが重要！**

＝ 二次芽の多い種網を作る

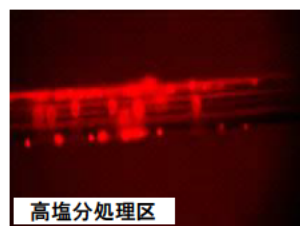
ポイント

高塩分処理で二次芽が増加！

若い葉体が次から次に生長してくるため、**品質低下が軽減！**



赤く光っているのが、二次芽
(蛍光顕微鏡の写真)



方法は簡単！！育苗後の種網に高塩分処理を施し、漁場に張り込むだけ！



興味のある生産者の方は、お近くの水産業普及指導員までご相談ください。



三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室

Mie Prefecture Fisheries Research Institute

〒510-0243 鈴鹿市白子1丁目6277-4

TEL (059)386-0163

FAX(059)386-5812